

2027 年度 帰国生入試用 算数（計算力確認試験）

1. 出題方針

中学に入学すると、「算数」は「数学」の授業に名称が変わります。中学の数学の授業では代数（計算分野）と幾何（図形分野）に分かれていますが、いずれも算数で学ぶ計算力がその土台となります。この入試は、計算力を中心に小学校で学んだ基礎的な力が身についているかを確認します。

2. 問題構成・配点・時間

試験時間は 30 分 20 問、100 点満点です。問題は次の大問 2 題で構成されています。

【1】 計算

- (1)～(4) 整数の四則混合計算
- (5)～(8) 工夫をする計算問題
- (9)～(12) 小数や分数を含む計算

【2】 穴埋め

- (1)～(4) 逆算の問題
- (5)～(8) 単位換算や比、速さに関する問題など

昨年度と出題傾向は大きく変わりません。配点は基本的に 1 問 5 点となります。

3. アドバイス

まずは、過去問題を繰り返し解いて練習をすることで自分の得意な分野や苦手な分野をしっかりと確認しましょう。

途中式を答える問題はありませんが、計算を丁寧にすることを心掛けましょう。特に、日頃から数字や式、小数点などの記号を丁寧に書く習慣をつけておいてください。

【1】計算問題

$$\begin{aligned}(7) \quad & 126 \times 0.5 + 12.6 \times 4 + 1.26 \times 10 \\ &= 12.6 \times 10 \times 0.5 + 12.6 \times 4 + 12.6 \times 0.1 \times 10 \\ &= 12.6 \times 5 + 12.6 \times 4 + 12.6 \times 1 \\ &= 12.6 \times (5 + 4 + 1) \\ &= 12.6 \times 10 \\ &= 126\end{aligned}$$

答 126

【2】穴埋め問題

$$\begin{aligned}(3) \quad & 27 - \left\{ (8 - \boxed{}) \times 3 + 11 \right\} = 7 \\ & (8 - \boxed{}) \times 3 + 11 = 20 \\ & (8 - \boxed{}) \times 3 = 9 \\ & 8 - \boxed{} = 3 \\ & \boxed{} = 5\end{aligned}$$

答 5

2027 年度 帰国生入試用 国語（日本語作文）

1. 出題方針

海外生活という貴重な体験をした受験生に対して、総合的な国語的能力を評価する。

2. 採点基準（観点）・問題構成・配点・時間

採点基準（観点）

- ① 課題の理解……課題を理解して書いているかをみる。
- ② 素材や内容……書くための素材は適切で、内容に説得力があるかをみる。
- ③ 発想や思考……独自の視点や内容の深まりがあるかをみる。
- ④ 文章の構成……段落の内容や段落同士の展開、つながりが適切であるかをみる。
- ⑤ 表記や表現……表現が正確で読みやすいか、日本語の運用能力をみる。

以上の5つの観点で評価、採点する。

問題構成・配点・時間

- ① 問題構成……日本語の課題作文 一題（800字以内）
- ② 配点……100点
- ③ 時間……50分

3. アドバイス

日常生活の中で、日本語を使うことに慣れましょう。そのために、日本語で書かれた本を読んだり、日本語で会話を楽しんだりして言葉を増やしましょう。

そして、採点基準（観点）を参考にしながら、日本語の文章を書く練習をしましょう。

《参考：過去3年の出題》

2024年度 「受け継いでいきたいもの」

2025年度 「思い出の味」

2026年度 「私の考えを変えたできごと」

得点
二〇二五年度 聖園女学院中学校入学試験作文〔日本語〕（帰国生） 解答用紙
受験番号
番（氏名）

題「思い出の味」

私の思い出の味は、お祭りの屋台で買った食べたいりんごあめの味です。小さいころ、家族で行ったお祭りで、初めてりんごあめを見ました。りんごあめは、きらきら光っているとてもおいしそうでした。買った。買った。買った。と何度か頼んだけれど、母は「全部食べきれないし、手がべたべたになるからだめよ。」と言った。買った。買った。買った。私はいくらでも食べた。私はとても残念で、いつかりんごあめを食べたいと思っていました。

父の仕事のため、海外に行くことが決まった後に、友達と夏祭りに行きました。夏休み中に引越すことになったので、私は本当にこれが最後だと思っていました。お祭りは水しがいけれど、少し悲しくてもさびしい気持ちでした。友達とおそろいの光るグレスリットを買った。友達が「うちの祖母さん、べたべたになるから？」と言った。買ってもくれなないんだよね。」と言ったので、「うちわ！」と言った。笑いしました。二人で一つずつりんごあめを買って食べました。ずっと食べ続けた。二人でりんごあめを、友達と一緒に食べられてうれしかった。甘すぎても二人とも全部食べきれなかっただし、手も本当にべたべたになりました。祖母さんの言う通りだったね。」と二人で大笑いしました。たくさん笑ったので、さびしなかった。持ちが少し消えたような感じがしました。「日本に帰ってきただけ、また一緒に祭りに行こうね。」待っているね。」と友達がよく水で、私もさびしいけれど、ぼろろという気持ちになりました。あの時買ったグレスリットはもう光らないけれど、見るとお祭りの日のことを思い出します。りんごあめの味も思い出します。私の思う出の味は、お祭りのりんごあめの味です。

2027 年度 帰国生入試用 英語（英作文とスピーキング）

1. 出題方針

帰国生入試では、海外生活や様々な環境で育った皆さんに、英語で自分の思いや考えを、豊かに表現しながら伝えていただきます。

2. 採点基準（観点）・問題構成・配点・時間

【英語作文】 Topic（課題）は 2 つ。50 点満点。35 分。

①Content（内容）	トピックを理解し、論理的に説得力のある具体例や理由を挙げているか。さらに自分の考えを展開させながら述べる力があるかをみる。
②Vocabulary（語彙・表現）	語彙や表現が的確に、豊かに使えるかをみる。
③Structure（構成）	筋道立ててわかりやすく書けているかをみる。
④Grammar（文法）	文の構造や基本的なルールに従って書けるかをみる。
⑤Length（長さ）	80 ワード以上で書けているかをみる。

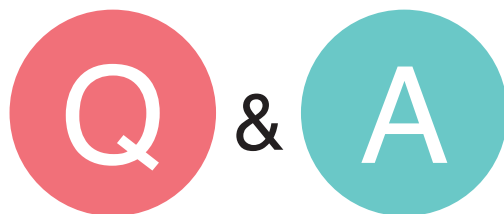
【スピーキング】 自己紹介と story telling、日常生活に関する自分の意見や考えを述べる 3 つのセクション。50 点満点。10 分。

①Content（内容）	質問を理解しているかをみる。想像力を働かせながら、情報を多く発信し、自分の考えを英語で積極的に伝えられるかをみる。
②Fluency（流暢さ）	豊かな表現で、なめらかに英語を使いこなせる度合いをみる。

【英語作文】と【スピーキング】を合わせて 100 点満点

3. アドバイス

英語作文は、英語検定準 2 級～2 級レベルのライティング問題を、スピーキングは英語検定 2 級の 2 次試験を練習してみましょう。スピーキング試験は緊張せずに面接官の先生とお話を楽しむような気持ちで臨んでください。



帰国生のみなさまからのご質問

Q 入学した帰国生のクラス配置や授業形態はどのようになっていますか。

A ホームルームクラスは同じです。帰国生も国内生も同じクラスで学びます。
それぞれの経験をもつ生徒たちが互いを認め合い、高め合って成長してほしいと願っています。

Q 帰国生に対する英語の授業はどのように行っているのでしょうか。

A 中学の英語授業において、一定の英語力を有する希望者にはネイティブ教員による「取り出し授業(Advanced Class of English)」を、週6時間のうち4時間実施しています。ACE授業では、CEFR A2～B2レベルの長文読解(論説・物語・小説など)、語彙力、ライティング(自由英作文・要約など)を学びます。あとの2時間は通常クラスにて日本人教員による文法の授業を行い、反復練習を通して基礎力を養成します。2024年度より、日本に居ながらカナダの高校卒業資格を取得するダブルディプロマシステム(オンデマンド形式・英語による講義)を導入しました。聖園の教育にカナダの教育プログラムを加えることによりさらに国際的な視野を広げ、コミュニケーション能力や問題解決能力を高めることを目指しています。

Q 帰国生に対してキャッチアップとしての補習授業を行っていますか。

A 帰国生・国内生の区別なく、必要に応じて補習や個別指導を行っています。大学生メンターの指導が受けられる「放課後自習支援(平日18:00まで開室)」には学年問わず多くの生徒が参加しています。また、生徒一人ひとりが所持するiPadから利用できる「スタディサプリ」では小学生の単元に遡って復習することができます。同じくiPadには、AIを搭載した個人対応の教材(英数国社理の5教科・英語と数学は聖園オリジナル)が入っており、それぞれの学習到達度に合わせて学ぶことができますようになっています。

Q 帰国生は何名くらい在籍していますか。

A 一般入試を受験して入学した海外生活経験者も含めて、2026年度は中学生が13名、高校生は8名が在籍しています。

Q 帰国生入試に向けて、どのような準備をすればよいでしょうか。

A まずは過去問題を参考に、出題形式を確認してください。算数は「計算力確認試験」として行います。作文は日本語か英語の選択で、英語の場合はスピーキング試験も行います。言語に関わらず、作文では「自分の考えを相手に伝えること」が大切ですので、文章を書く時も会話をする時も、日ごろから相手に伝わる表現を心がけてください。なお、過去問題は本校ホームページからご覧いただけます。



過去問題は
こちらから

Q 転入・編入について教えてください。

A 転入・編入を希望される方は、まずは本校にご連絡ください。ご相談の上、試験実施の有無や詳細について決定いたします。対象学年は中学1年生～高校1年前期(7月)です。学科試験は国語・数学・英語です。本校では一部先取り授業を実施しておりますが、出題は学習指導要領の範囲とお考えください。



みその
聖園女学院中学校・高等学校

〒251-0873 神奈川県藤沢市みその台1-4 TEL. 0466-81-3333 URL. <https://www.misono.jp/>



HPはこちら